

平成 24 年 11 月 19 日

江戸川区教育委員会
委員長 吉野弘保 様

「子供達への無用な被曝を避ける」と言う決議を求める陳情

陳情者

陳情の趣旨

教育委員会として、負わなくても済む被曝は避けるべきとして「子供達への無用な被曝を避ける」と言う認識を確認する決議を求めます。

陳情の理由

震災からは1年8ヶ月も既に迎えました。

江戸川区でも多くの放射性物質が降ったと言う3月21日から1年8ヶ月が経とうとしていますが、今でも江戸川区内で濃縮された放射性物質のスポットが発見されています。

インターネットを使い「江戸川区」「放射能」「スポット」と言うキーワードで検索すると、市民を問わず江戸川区の汚染状況を報告するホームページが確認でき原子力発電所の事故の恐ろしさ、影響の大きさに驚かされます。

このところ発見された場所と言うのは通学路であったり、公園の脇であったり、中には区の施設の中庭であったりと子供達が容易に触れる場所でもありました。

全体としては国の規定値以内であるとしても、局所的スポットに触れる事により受けなくても済む被曝を受ける可能性があります。施設管理者や子ども達への指導を行う者への指針となるべく方針として「子供達への無用な被曝を避ける」と言う方針を全会一致で採決頂けるよう求めます。

以上